

40366

教科書文庫

4

760

31-1909

01309  
49490

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

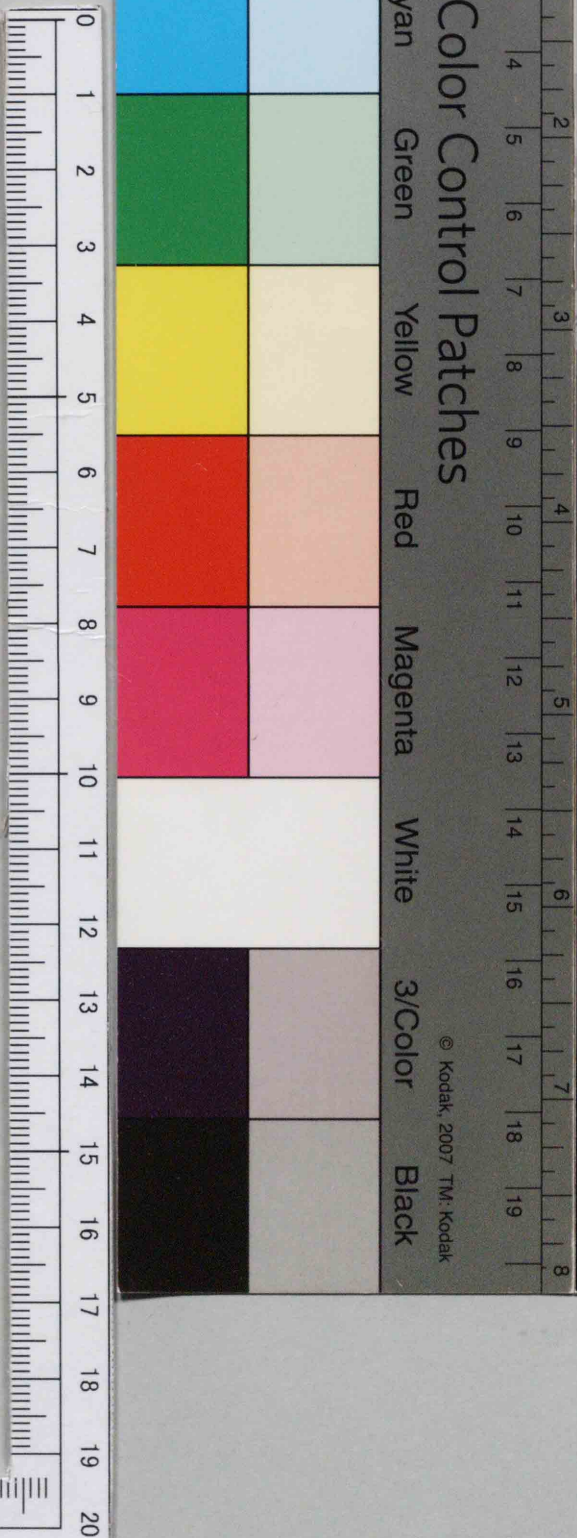


© Kodak, 2007 TM: Kodak

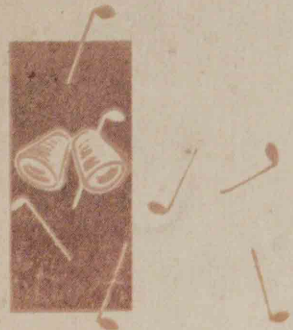
Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak



文部省檢定濟



教科適用  
幼 年 唱 歌  
四 編 下 卷





中央図書館

明治三十六年七月廿二日  
文部省檢定  
尋常小學校唱歌教科用童兒

納所辨次郎  
田村虎藏

共編

教科  
適中  
幼  
童  
唱  
歌

四編  
下卷

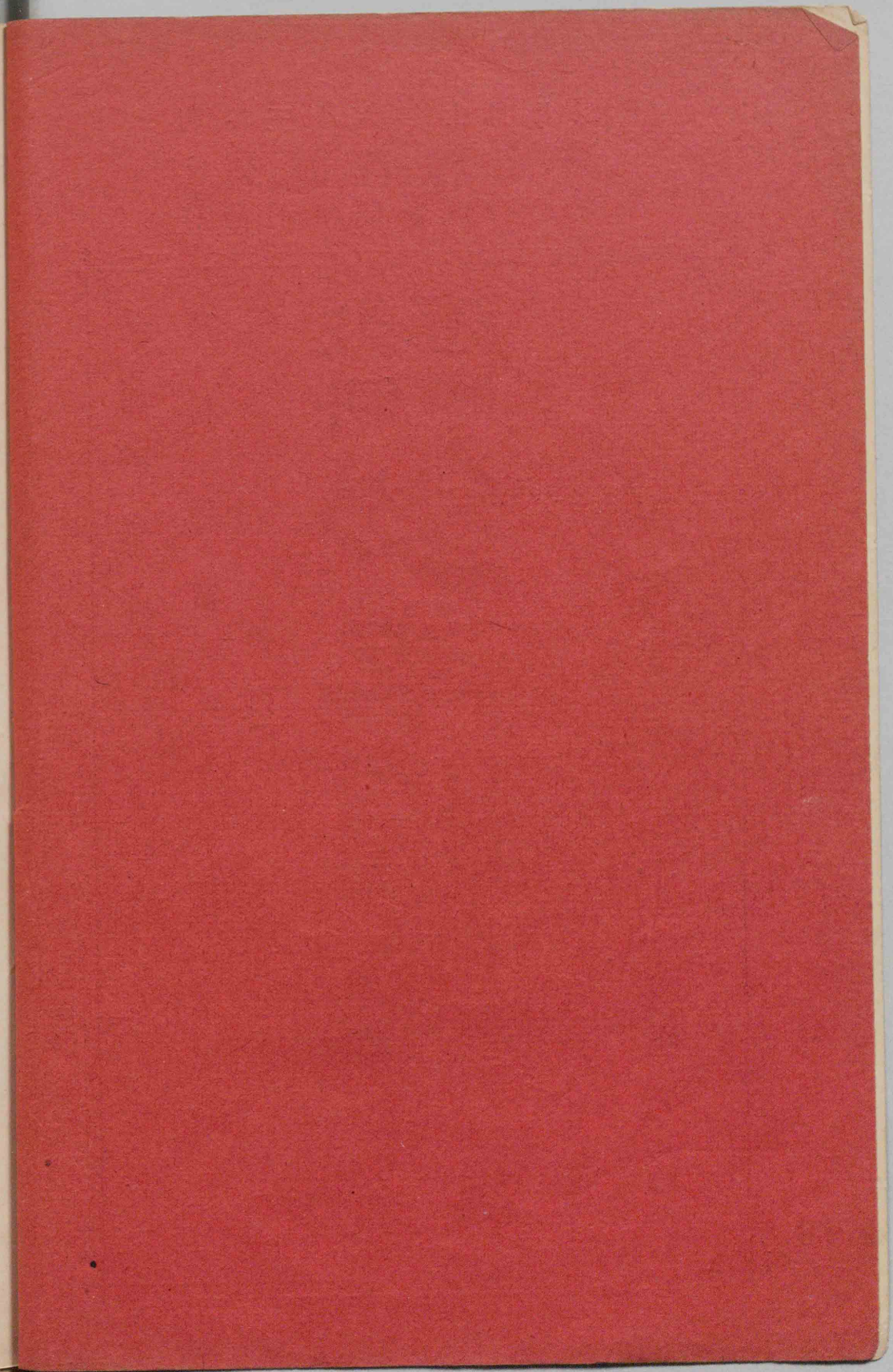
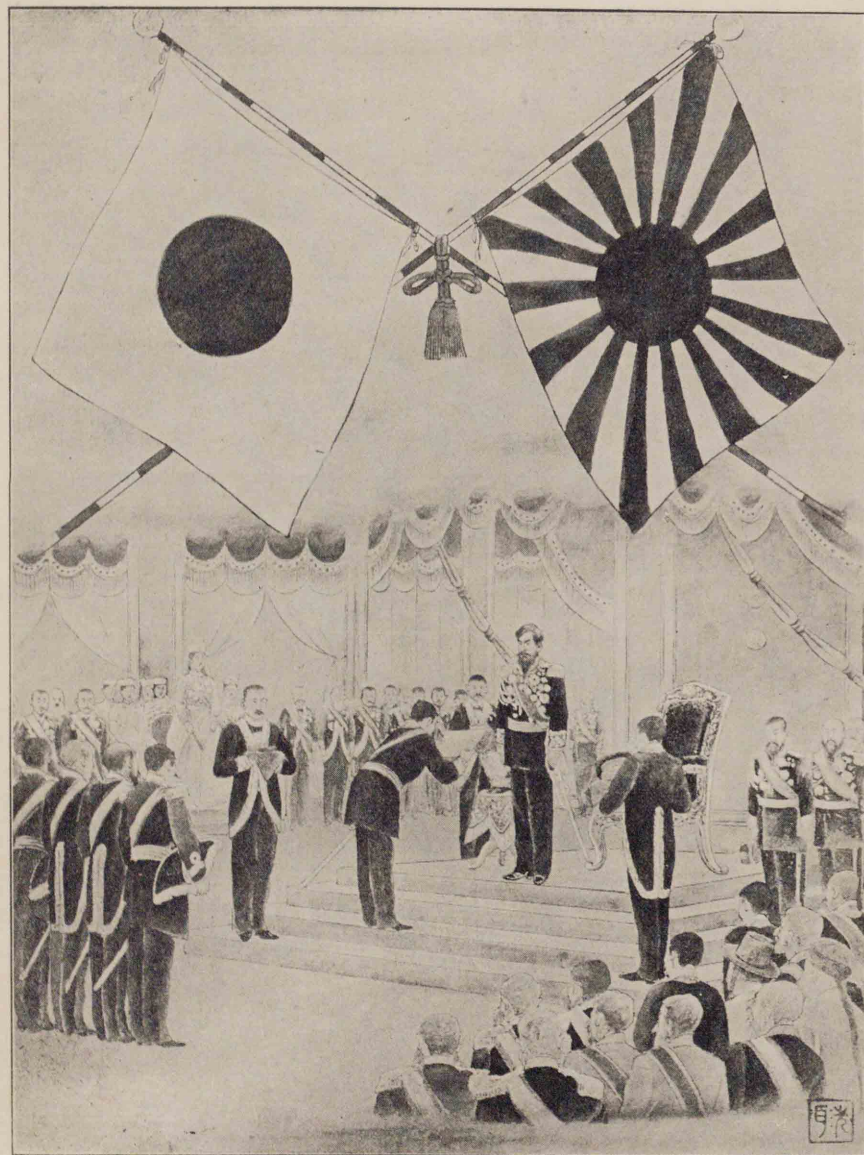
東京 銀座 十字屋發行

広島大学図書

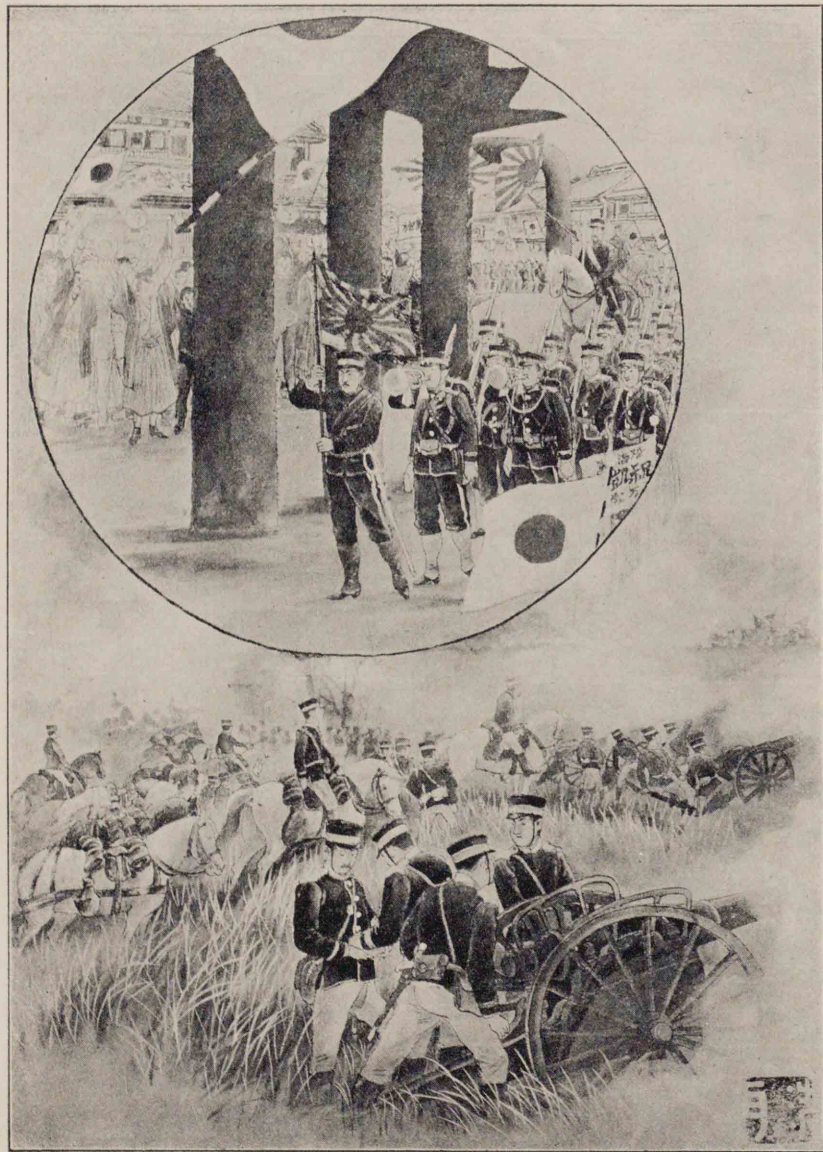
0130449490













緒言

本書は、現今小學校の唱歌教授に於ける一般の弊習を救済し、教育的教授に適切なる教材を供給せんが爲に編纂せるものなり。而して其教材は、尋常第一學年より高等第四學年に至る迄、各學年各學期に配當したれば、順次編を逐ひて教科用書に充て得べきものとす。編纂の要旨、下の如し。

一、題目、尋常科には、専ら修身、讀書科に關係を有する事項、及び四季の風物に因みて之を取り、高等科には、更に地理、歴史、理科等の教科に關係を有する事項を加へ、以て各教科の統一を完からしめんことに力めたり。

一、歌詞、多年小學教育に經驗を有する識者の手に成りて、兒



童の心情に訴へ、程度を察し、平易にして理解し易く、而も詩的興味を失はざるものより、漸く進みては、古今名家の作に及ぼし、以て國民感情の養成に資せんごせり。

一、曲節、多年編者研究の結果に出で、能く其音程、音域の如何を審査し、兒童が心身發達の程度を精察し、初は快活にして流暢なるものより、漸く優雅にして諄美なるものに進め、以て審美的感情を育成せんことを期せり。

以上の外、詳細の用意、及び音樂上併に教授上の注意に至りては、每卷之を記述せり。

明治三十五年九月二十二日

編者識す

教科適用 幼年唱歌 四編下卷

凡例

- 一、本編は、尋常小學第四學年、第二學期の後半と、第三學期間とに教授すべき材料を配當せるものなり。而して歌曲の數十個は、毎週二時間宛教授するものとしての最多限なり。故に教授時間の事情により、これが取捨選擇は教師の任意たるべし。
- 一、本編の歌詞は、一般兒童にもよく了解せしめんが爲め、此學年讀書科の程度に鑑みて之を記載し、出來得べき丈け大字を用ひたり。曲節は凡て兒童の唱歌し得べき音域内に記譜したるが故に、記譜の各調子にて直ちに教授するを得べし。
- 一、本編歌曲の強弱は、片假名の略號及び他の諸記號にて之を表はせり。即ち「*p*」は弱く、「*f*」は強く、「*ch*」又は「*mp*」は中等に、「*mf*」はこれより稍や強く、「*シ*」又は「*ツ*」はハ第に強く、「*シ*」又は「*ヨ*」は次第に弱く、其數部分を謠ふべきことなり。強弱は、唱歌上最も大切なれば注意せん事を要す。



教授上一般の注意

- 一、此學年にも、先づ氣息呼吸法を行ふべし。其方法は初編下卷に説けるものと同じ。是れ唱歌するに先ちて肺臟の運動を自在ならしむるものなれば、室内の空氣清淨なる日に於ては、常に之を行はん事を望む。呼吸法は、外國に於て専ら之を行ふものなるが、予輩は多年實驗に徴して、其効果の多きを認むるものなり。
- 二、次に音階圖を示し、又は簡易なる曲節を略譜にて提示し、以て音程練習と共に發音練習をなすべし。發音練習は第三學年に準じて五十音の發聲を正すにあり。此際其口形に注意し、且つ姿勢を矯正せん事を要す。次に歌詞を假名にて横書し、之を各小節に區分して拍子の練習をなしつゝ、口授法によりて教授すべし。或は時に、極めて簡單なる曲節を略譜にて示し、以て視唱法を始むるも可なり。而して呼吸法、音程練習、發音練習の三箇練習は、極めて之を機敏に取扱ひ教授時間の四分の一を超過せざる様注意すべし。
- 三、歌詞の解釋は、始めは大體に止め、歌曲出來上りて後更に復び之をなすを可とす。而して兒童唱歌教授上、繪畫を使用せんは、意外の興味を添ふるものなれば、教授者は該編中に挿入したる圖案を參考して、豫め一定の畫面を用意し、教授の際常に之を使用せんことを望む。
- 四、兒童の心情は、絶えず活動し且つ快活なり。故に歌曲の速度は概して急速なるを可とす。而して本編收むる所の十曲は、何れも他教科との連絡を保てり。即ち「二宮尊徳」「凱旋」等は、此學年に適したる修身訓話。其他は悉く國語、地理、歴史科等の教材に關係あるものなれば、教授者相當の問答講話をなしたる後、教授せん事を要す。

教科適用 幼年唱歌 四編下卷

目次

二宮尊徳	作曲者	田村虎藏	七
雞	作曲者	不明(西洋曲)	九
大	作曲者	田村虎藏	十一
國	作曲者	納所辨次郎	十三
五	作曲者	永井幸次	十五
凱	作曲者	田村虎藏	十七
水	作曲者	納所辨次郎	十九
雪	作曲者	田村虎藏	廿一
卒業の景色	作曲者	不明(西洋曲)	廿三
明治の御代	作曲者	納所辨次郎	廿五





一、あしたに起きて、山に柴刈り、  
草鞋つくりて、夜は、ふくるまで、  
路行く、ひまも、書をば、はなたず、  
あはれ、いぢらし、この子、誰が子ぞ。

二、勤儉、力行、農理を、さとり、  
世に報徳の、教を、つたへ、  
荒地、ひらきて、民を救ひし、  
功蹟の、あとぞ、二宮神社。

### 二宮尊徳

作歌 桑田春風

1. 空に月をみれば 一寸さきを見えたる夜に 沖の汽船や屋敷燈とは  
何れをめでし 舟をさむる

2. 岸にみれば 火燈ありて 遠く沖まで光りて 是れは  
沖の汽船や 屋敷燈とは 是れをめでし 舟をさむる

3. さめし舟を せめて行けば 火燈 台

清流暗礁ある海も  
さはることなく 渡るをうべし  
あゝ 燈台の貴きことよ

### 二宮尊徳

(變ろ調三拍子)

愛情ヲ込メテ

田村虎藏 作曲



5. 5 | 1. 6 2. 1 | 6 0 5. 5 | 3. 1 2. 3 | 2 0 |

1. アシ タ ニオキ テ ナマ ニシバカ リ  
2. キン ケンリヨク コー ノー リチサト リ



6. 6 | 1. 6 2. 1 | 6 0 5. 3 | 6. 1 5. 3 | 5 0 |

ラ ラ ナツクリ テ ヨハ フクルマ テ  
ヨ ニ ホー トク ノ ナシ ヘ チツタ ヘ



1. 2 | 3. 3 4. 3 | 2 0 6. 6 | 5. 4 3. 2 | 1 0 |

ミ チ ユクヒマ モ ショチ バハナタ ズ  
アレ チヒラキ テ タミ チスグヒ シ



1. 1 | 6. 5 6. 1 | 2 0 5. 5 | 3. 1 2. 3 | 1 0 |

ア ハ レ イ ゲラ シ コノ コタヤコ ソ  
イ サ チ ノ ア ト ノ ニノ ミナウシ ヲ



雞

(は調二拍子)

爽快=稍早ク

作曲者 不明



1	3	5	0	5	3	1	3	6	5	2	3	4	4	6	5	5					
1.	コ	ケ	コ	コ	コ	ッ	ケ	ッ	コ	コ	ッ	ケ	ッ	コ	ヒ	ガ	シ	ガ	シ	ラ	ム
2.	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、



5	3	1	3	6	5	6	5	4	2	1	0		
コ	ッ	ケ	ッ	コ	コ	ッ	ケ	ッ	コ	ガ	ア	ケ	メ
、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	ミ	ナ	ガ	キ



2	3	4	4	3	5	1	2	1	7	6	6	5	5
ネ	グ	ラ	チ	イ	デ	テ	ア	サ	ゲ	ノ	シ	タ	ク
メ	ロ	サン	ジ	ロ	サン	ガ	ツ	コ	ノ	シ	タ	ク	



5	3	1	3	6	5	6	5	4	2	1	0		
コ	ッ	ケ	ッ	コ	コ	ッ	ケ	ッ	コ	イ	ソ	ガ	シ
、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	オ	ク	レ	ル

大砲

作歌 旗野士良

一、千軍萬馬の、ちからてさへ、

破るにかたき、磐石城も、

一度火蓋、切り放てば、

ドンク、カラ、カラ、ガラクガラク、

雷轟電激、微塵と摧げ、

鍾もて小砂を堀るより易し。

世に恐懼の大砲や、

世に、おそろしの大砲や、

我が古に、名づけたる、

國崩とは、實なり。

二、震天動地の、あら浪さへ、

平氣にわたる甲鐵艦も、

一度火蓋、切り放てば、

ドンク、カラ、カラ、ガラクガラク、

悪龍毒蛇、のたうちまはり、

鎚もて陶器、打つより易し。

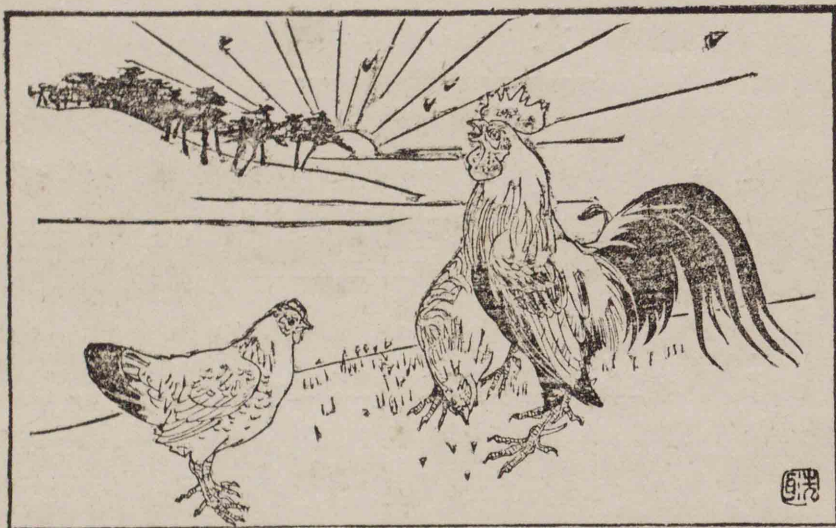
世に恐懼の大砲や、

世に、おそろしの大砲や、

我が古に、名づけたる、

國崩とは、實なり。』





鶏にはとり

作歌 大橋 銅造

一、コケ、ココ、ココ。

コッケッコ、コッケッコ、  
コッケッコ、コッケッコ、  
ねぐらをいでて、  
朝餌あさごのしたく、  
いそがしや。

二、コケ、ココ、ココ。

コッケッコ、コッケッコ、  
コッケッコ、コッケッコ、  
太郎たろうさん、次郎じろうさん、  
朝日あさひが、のぼる、  
皆みな起おききた、  
学校がっこうのしたく、  
おくれるな。

國 旗

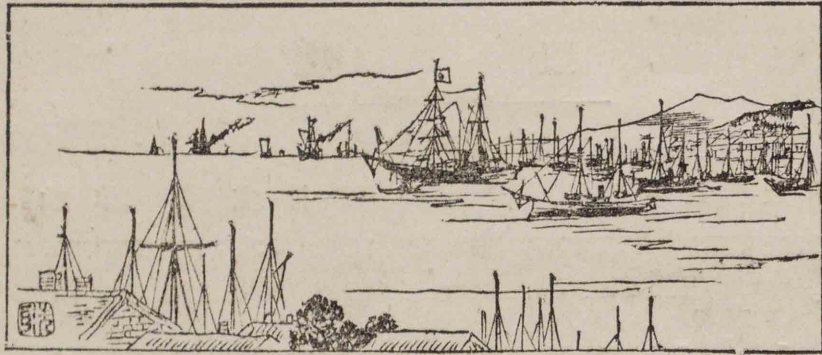
(ハ調三拍子)

爽快 =

納所辨次郎 作曲

Musical score for 'Flag' (國旗) in 3/4 time. The score consists of five staves of music with corresponding lyrics in Japanese. The lyrics are: 1. ノボイ ロウ ヲツク シター 2. カイ ジョーパン リ ノナミ チケタ テー 3. カガ ヲキ ヲネ ルヒノ マルノハ ター 4. コレ ヲコレ ヲニッ ホンノコレ ヲ 5. アレ ラノコッ キーナ ルカガ ヤケカガ ヤケ 6. セカ イノハチ ノハチ マーデー ニー





一、四面海なる、日本の、港のかずは、多けれど、  
 始めに指を、折らるゝは、横濱、神戸、長崎よ。  
 二、まづ横濱に、かずしれず、むらがる汽船、帆前船、  
 積みこむ寶、幾何ぞ、取り出す寶、幾何ぞ。  
 三、神戸も今や、横濱と、負けず劣らぬ貿易場、  
 名も長崎は、早くより、世に知られたる交易場。  
 四、北海道の、函館は、全道一の、よき港、  
 越後の國の、新潟も、開港場の、一つなり。  
 五、さて、この五つの、港にて、西と東の、産物の、  
 取引、年々、四憶圓、げに盛なる、ことなれや。

# 五 港

作 歌 石原和三郎

# 大 砲

(は調四拍子)

壯大 = 田村虎藏 作曲

Musical score for '大 砲' (Great Cannon) in 4/4 time, composed by Tamiya Kuzō. The score consists of six systems of music with lyrics in Japanese.

System 1:  
 5.5 5.5 1.1 1.1 | 2.2 2.3 2 2 0 | 5.5 5.5 3.3 1 | 6.6 2.2 5.5 5.5 0  
 1. センゲンパンバノ チカラデサヘ ヤアルニカタキ バンシヤクシローモ  
 2. シンテンドーチノ アラナミサヘ ヘイキニワタル コーテツカンモ

System 2:  
 6.6 6.6 1.1 5 | 1.1 2.3 2 2 0 | 5-5- | 1 1 0 1 1 0 5 5 5 5  
 ヒトタビヒアタ キリハナテバ ドンドン カラ カラ ガラガラガラ

System 3:  
 1.2 3.4 5.5 3.3 | 6.6 6.1 5.5 5 0 | 3.3 3.3 5.3 2.1 | 2.2 5.5 3.2 1 0  
 ライゴードンダキ ミゲントクダケ スキモテゴズナチ ホルヨリヤスシ  
 アクリョードクジャ ノタウチマハリ ツチモテセトモノ ウツヨリヤスシ  
 ヤ、オモオモシク、

System 4:  
 5 5 1 1 1 6 6 | 1.1 3.3 2.0 | 3 3 2 2 2 1 1 | 3.3 6.6 5.0  
 ヨニオソロシノ タイホーヤ ヨニオソロシノ タイホーヤ

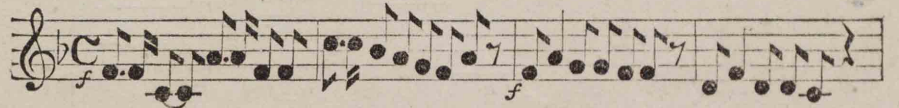
System 5:  
 3.3 3.3 5.5 3 | 2.2 1.2 3.0 | 2.2 5.5 3.2 1 | 5.3 3.2 1 0  
 ワガイニシヘニ ナヅケタル クニクツシトハ マコトナ!



凱 旋

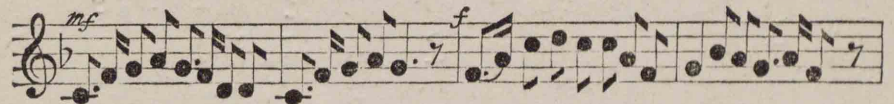
(へ調四拍子)

勇壯活潑 = 田村虎藏 作曲



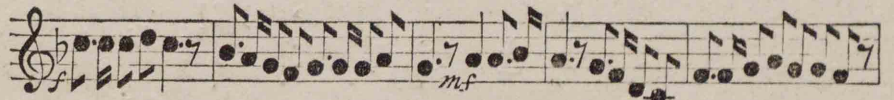
1. 1. 1. 5. 5. 3. 1. 1. 1. | 5. 5. 4. 3. 2. 1. 3. 0. | 1. 3. 2. 2. 1. 1. 0. | 6. 1. 6. 6. 5. 0.

1. テンノノタスクル セイギノイサ Δカフトコロ テキモナク  
2. プレイチヨラスー ギキムノイサ Δカフカツ セムルトル



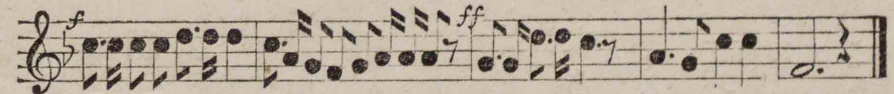
5. 1. 2. 3. 2. 1. 6. 6. | 5. 1. 2. 3. 2. 0. | 1. 3. 5. 6. 5. 5. 3. 1. | 2. 4. 3. 2. 3. 1. 0.

ホクヨー カンタイチ センメツシ カーレガマヨヒノ ユメチサマシ  
リョウエンモキンシュモオトシイレ



5. 5. 5. 6. 5. 0. | 4. 3. 2. 1. 2. 2. 2. 3. | 2. 0. 3. 3. 4. | 3. 0. 2. 1. 6. 5. | 1. 1. 2. 3. 2. 2. 1. 0.

トーヨーノ ヘイワチチカハシ メ ミクニ ノ ヒカリチ セカイニシメシ



5. 5. 5. 5. 6. 6. 6. | 5. 3. 2. 1. 2. 3. 3. 3. 0. | 2. 2. 6. 6. 5. 0. | 3. 2. 5. 5. | 1. 0.

パンザイノコエ テンチチユスリテ ガイセンス ヲガカイ アン  
リョウエンモキンシュモオトシイレ

國 旗

作歌 佐々木吉三郎

一、昇

是る朝日の色美しく、かがやき渡る日の丸の旗、

二、海

上萬里の波をけたて、こぎゆく船の日の丸の旗、

はらめけ、はらめけ、なびかぬ國のなさままでに。

三、御國

の民の住める門ごと、祝ひかゝぐる日の丸の旗、

是ぞく日本の、是ぞ我等の國旗なる。

四、數ある國旗の中

にすぐれて、見るも目さむる日の丸の旗、

是ぞく日本の、是ぞ我等の國旗なる。

國 旗

十三

十六



一、天のたすくる、正義のいくさ、  
 向ふところ、敵もなく、  
 北洋艦隊を、全滅し、  
 彼がまよひの、夢をさまし、  
 東洋の、平和を、ちかはしめ、  
 御國の、光を、世界に示し、  
 萬歳の聲、天地をゆすりて、  
 凱旋す、我が海軍。」

凱旋

作歌 石原和三郎

二、無禮をこらす、義侠のいくさ、  
 た、かふ勝つ、攻むる取る、  
 旅順も金州も、おとしいれ、  
 彼がまよひの、夢をさまし、  
 東洋の、平和を、ちかはしめ、  
 御國の、光を、世界に示し、  
 萬歳の聲、天地をゆすりて、  
 凱旋す、我が陸軍。」

五 港

(へ調二拍子)

快活

永井幸次作曲

1. シマコホ  
 2. メツツ  
 3. シヨベカ  
 4. コモイ

5. ヴハイド  
 6. ミマイ  
 7. ナニヤノ  
 8. ルー

9. ヒカヨハ  
 10. ノズココ  
 11. モシハダ  
 12. トレマテ

13. ノズトハ  
 14. 0

1. ミマゼ  
 2. ナラケン  
 3. トガズド  
 4. ノルー

5. カキガイ  
 6. ズセトチ  
 7. ハンラノ  
 8. ーヌ

9. オホボヨ  
 10. ホマーキ  
 11. ケイエミ  
 12. レセキナ

13. ドンツト  
 14. 0

1. ハツナエ  
 2. シミモチ  
 3. メコナゴ  
 4. ニムガノ

5. ユタサク  
 6. ビカキニ  
 7. チラハノ  
 8. ー

9. タイハニ  
 10. ラクヤヒ  
 11. ルバクガ  
 12. ルクヨタ

13. ハゾリモ  
 14. 0

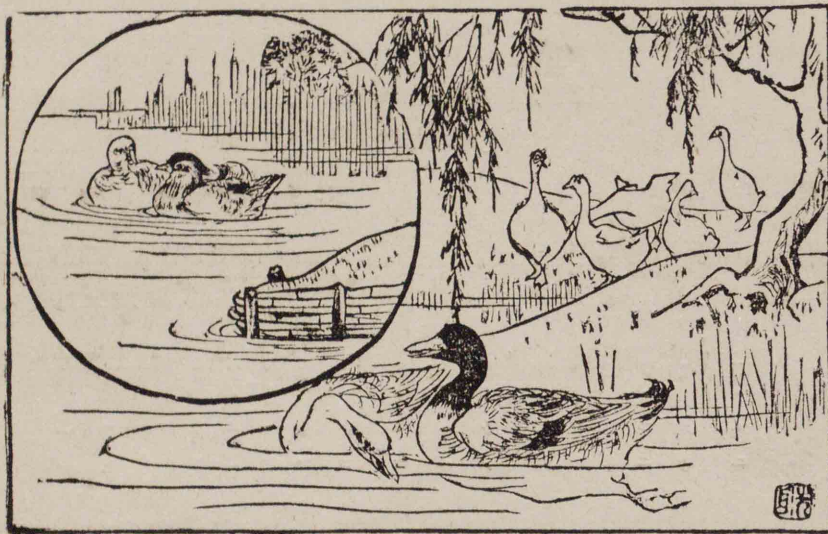
1. ヨトヨカ  
 2. コリニイ  
 3. ハダシコ  
 4. マスラ

5. コタレシ  
 6. ーカタ  
 7. ベラルノ  
 8. ー

9. ナイコヒ  
 10. ガクエツ  
 11. サバエツ  
 12. キクキナ

13. ヨツシリ  
 14. 0





# 水鳥

作歌 桑田春風

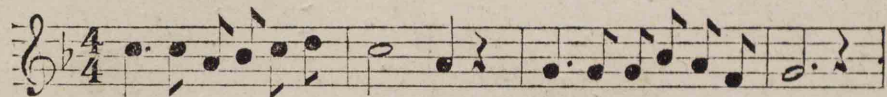
一、花散りこぼるゝ、園生の池に、  
 羽がひを、そろへて、をしどり遊ぶ、  
 ついばむ、花びら、餌と思ひてか、  
 あやおる波間を、いと樂しげに。  
 二、青柳したるゝ、背戸の小川に、  
 家鴨、鶯鳥の、むれてぞ遊ぶ、  
 雨の日、風の日、聲さわがしう、  
 浮びつながれつ、波のまにく。

# 水鳥

(ハ調四拍子)

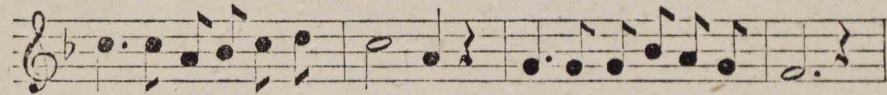
樂シゲニ

納所辨次郎 作曲



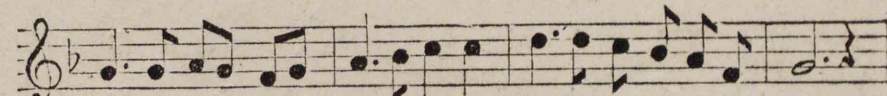
5. 5 3 4 5 6 | 5 - 3 0 | 2. 2 2 4 3 1 | 2-0 |

1. ハ ナ ナ リ コ ボ ル - ル ソ ノ フ ノ イ タ ニ  
 2. ア ナ ヤ ギ シ ダ ル - ル セ ド ノ チ ガ ハ ニ



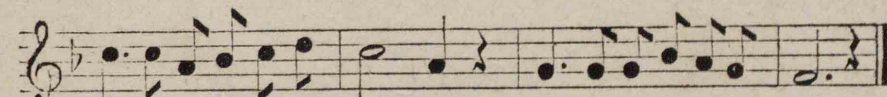
5. 5 3 4 5 6 | 5 - 3 0 | 2. 2 2 4 3 2 | 1-0 |

ハ ガ ヒ ナ ソ ロ ヘ - テ ナ シ ド イ ア ソ ア  
 ア ヒ ル - ガ チ ヨ - ノ ム レ テ ソ ア ソ ア



2. 2 3 2 1 2 | 3. 4 5 5 | 6. 6 5 4 3 1 | 2-0 |

ツ イ バ - ム - ハ ナ ビ ラ エ ト ナ モ ヒ テ カ  
 ア メ ノ - ヒ - カ セ ノ ヒ コ エ サ ヲ ガ シ ウ



5. 5 3 4 5 6 | 5 - 3 0 | 2. 2 2 4 3 2 | 1-0 |

ア ヤ オ ル ナ ミ マ - ナ イ ト タ ノ シ ゲ ニ  
 ウ カ ビ ツ ナ ガ レ - ヲ ナ ミ ノ マ ニ マ ニ





一、夢に打つおと、きゝし窓を、  
 あけて、おどろく、今朝の雪、  
 塵のうき世を、一夜にうづめ、  
 おもしろしとは、このことよ。  
 二、雪にねぎめの、こゝろ洗ひ、  
 あゝ清やと、見る目さき、  
 野山、家むら、ただ一色に、  
 おもしろしとは、このことよ。

### 雪景色

作歌 旗野士良

## 雪景色

(と調六拍子)

優美 =

田村虎藏 作曲

Musical score for 'Snowscape' (雪景色) in 6/8 time, composed by Tamiya Kuzō. The score is written in treble clef with a key signature of one sharp (F#). It consists of four systems of music, each with a staff of notes and a line of numbered fingering below. The lyrics are written in Japanese characters below the notes.

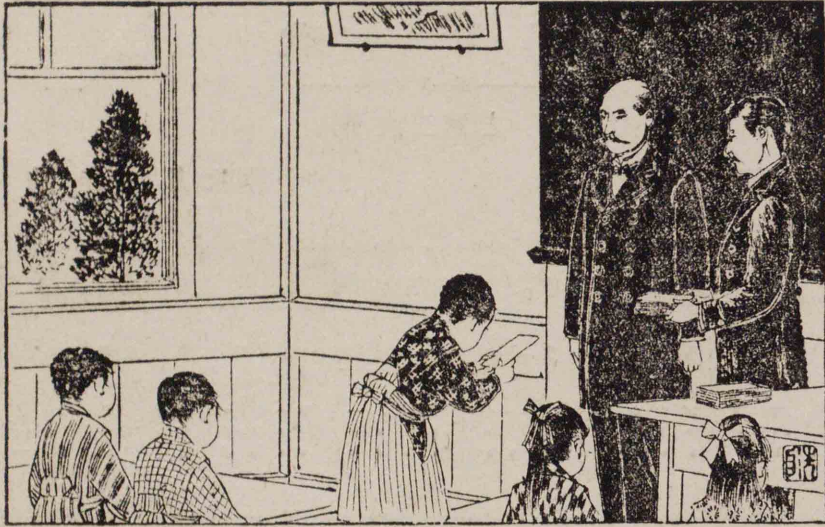
System 1:  
 5 | 1 7 2 1 6 | 5 5 5 | 1 1 1 7 1 | 2 2 |  
 1. ユ メ ニ ツ オ ト キ キ シ マ ー ド ナ  
 2. ユ キ ニ ネ ザ メ ノ コ コ ロ ア ー ラ ヒ

System 2:  
 5 | 1 7 2 1 6 | 5 5 | 3 3 2 1 2 | 1 1 |  
 ア ケ テ オ ド ロ ク ケ サ ノ ユ キ  
 ア ア キ ヨ ヤ ト ミ ル メ サ キ

System 3:  
 1 | 2 2 2 1 2 | 3 3 1 | 3 3 4 3 2 | 3 3 |  
 ナ リ ノ ウ キ ヨ ナ ヒ ト ヨ ニ ツ ツ メ  
 ノ サ マ イ ヘ ア ラ ム ダ ヒ ト イ ロ ニ

System 4:  
 1 | 6 5 4 3 2 | 5 5 5 | 3 3 2 1 2 | 1 1 ||  
 ナ シ ロ ヲ ト ナ ヨ ノ コ ト ヨ





# 卒業の歌

作歌 旗野士良

一日の御旗、晴の席上に、  
 師の恩恵、卒業の証書も、  
 斯こそ我が得し、名譽と、  
 「それこれ思へば、四年のさまたま、  
 園のまや胸に、うかびて」(復唱)  
 一、園の花、枝の鳥さへ、  
 吾等を祝ふと、めでられ、  
 今日のみは、何に譬喩ん、  
 嬉しき心の、おくるこそ、  
 「縦ただ誦ひて、そのまゝ表はせ、  
 精神こめし、ひとふし。」(復唱)

# 卒業の歌

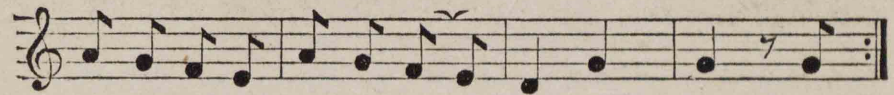
(は調二拍子)

感情ヲ以テ

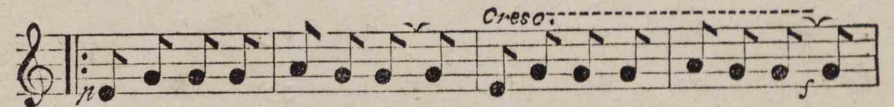
作曲者不明



1. ヒ ノ ミ ハ タ ハ レ ノ シ ロ ニ イ  
 2. ツ ノ メ ノ グ ナ ミ ナ エ デ ニ コ ト サ ヘ ン カ ヲ



6 5 4 3 6 5 4 3 2 5 5 0 5  
 タ ダ ク シ ヲ ル シ ノ ミ フ ミ モ ト シ  
 ク コ ソ ヲ ガ シ フ ホ マ レ ヲ ト ケ



3 5 5 5 6 5 5 5 3 5 5 5 6 5 5 5  
 レ コ レ オ モ ヘ バ ヨ ト セ ノ サ マ ザ マ イ  
 ト シ タ ヲ ウ タ ヒ テ ソ マ ト マ ア ラ ハ セ



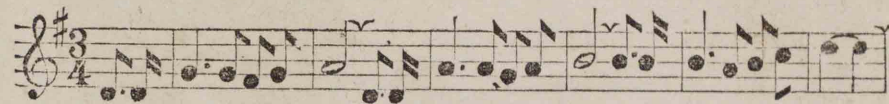
1. 2. 3. 1. 2. 7 1 0 5 1 0  
 マ ヤ ム ネ ニ ウ カ ビ テ ソ  
 コ ト コ メ シ ヒ ト ト フ シ ヲ



# 明治の御代

(と調三拍子)

中等 = 納所辨次郎 作曲



5. 5. | 1. 1 7 1 | 2. 5. 5. | 2. 2 1 2 | 3. 3. 3. | 3. 2 3 4 | 5 5 |

1. サ カ ン ナ ル カ ナ メ イ ゲ ノ ミ ヨー キ ヨー イ ク ノ ミ ナ ナ  
2. い い い い い い い い い い い シ ョ ク サ ン コー キ ョー ナ  
3. い い い い い い い い い い い ヲ ク カ イ ゲ ン ナ



2. 2. | 2. 4 3 2 | 1- 2. 2. | 2. 3 2 1 | 7- 6. 6. | 6. 1 7 6 | 5 - |

ハ ゲ マー サー レー ミヤ マ ノ オク ノー ム ラ △ ラ マ デ モー  
ス ス メー ラー レー ノヤ マ ノ サン プ ツ ウ ミ ノー モー ノー  
フ ル ハ セ ラー レー ニツ シン ノ エ キ ニー マ タ ホ ク シン ニー



3. 3. | 3. 2 3 4 | 5- 2. 2. | 2. 4 3 2 | 1- 2. 2. | 2. 3 2 1 | 7 - |

ガ ツ コー ノ マ ウ ケー ユ キ トー ドー キー ヒ ニ ヒ ニ ス ス △ー  
ヒ ト ノ テ ラ ザ ニー ハ タ ショー ギ ョー ニー ト ト ト ト ト  
チュー ユー ギ キ ョー ノ ナ チ アー ゲー テー イ マ コ ソ セ カ イ ノ



6. 6. | 6. 1 7 6 | 5- 3. 3. | 3 0 2. 2 | 2 0 1. 6 | 5. 1 2. 3 | 1 - |

ヒ ト ノー チー コー イ ハ ヘ イ ハ ヘ ノ イ ゲ ノ ミー ヨー  
ウ ニツ ノー トー ミー トー い い い い い い い い い  
ニ ツ ボ ン ギー ー

## 明治の御代

作歌 石原和三郎

一、盛なるかな、明治の御代。

教育の道を、けげまされ、

深山の奥の、村々までも、

学校の設置、ゆきとどき、

日にく進む、人の智恵。

祝へく、明治の御代。

二、盛なるかな、明治の御代。

殖産興業を、進められ、

野山の産物、海のもの、

明治の御代

人の手業に、はた商業に、  
日にく進む、國の富。

祝へく、明治の御代。

三、盛なるかな、明治の御代。

陸海軍を、ふるはせられ、

日清の役に、又北清に、

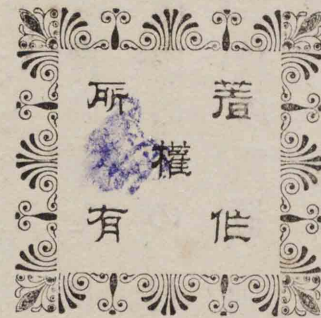
忠勇義侠の、名をあげて、

今こそ世界の、日本國。

祝へく、明治の御代。



明明明明明  
 治治治治治  
 四三三三三  
 十十十十十  
 二九六六五  
 年年年年年  
 九六七七九  
 月月月月月  
 廿廿十十三  
 五五三十七  
 日日日日日  
 四三訂訂發  
 版版正正印  
 發發版版  
 行行發發  
 行行刷行刷



(ズサ許ヲ寫謄及譜譯)

編者

東京市麴町區下六番町二十二番地

納所辨次郎

同 市牛込區白銀町三十五番地

田村虎藏

同 市京橋區銀座三丁目二番地

倉田繁太郎

同 市京橋區銀座三丁目二番地

十字屋

同 市京橋區木挽町二丁目十一番地

折本安三郎

同 市京橋區木挽町二丁目十一番地

折本改進堂

正價金拾錢

1900.10.17



100/10  
読

広島大学図書

0130449490

